

「千里緑地第3区北エリアのこれからを考えるワークショップ」を開催しました！！

10/28（土）に東豊会館にて、豊中市主催の千里緑地第3区北エリアのこれからを考えるワークショップを開催しました。

豊中市では、大阪中央環状線に隣接する位置にある千里緑地第3区内の北エリアにおいて、空間の魅力向上を目指したリニューアルに関する検討を行っています。令和4年度に伺いました地域の皆さまの意見を基に、緑地としての再整備を検討しておりますが、今回のワークショップは皆さまのご意見をより具体的にするためのものとなります。

今回の内容を踏まえて、令和6年1月頃に再度ワークショップの結果及び計画概要について説明を行う予定であり、令和5年度中に整備計画案を作成し、令和6年度中の施工を目標としております。

【ワークショップ開催概要】

【開催日時】 令和5年10月28日 10:00～11:30

【場 所】 東豊会館

【参加者】 東豊中町在住の方 11名

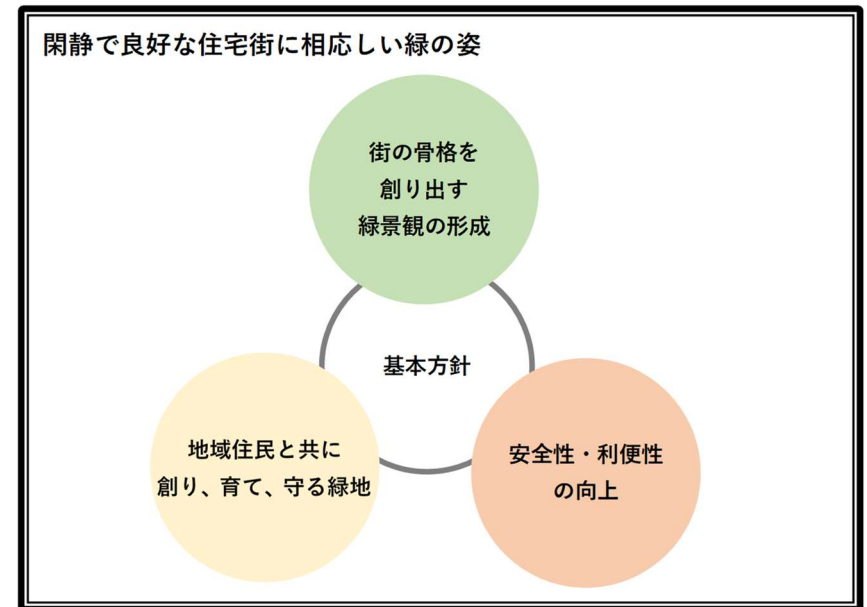
千里緑地第3区
北エリア



【ワークショップ内容】

令和4年度に行った意見交換会やアンケート調査で皆さんからいただいた意見やアイデアを基に基本方針（案）を豊中市で作成しました。

■基本方針（案）



参加者の皆さんには基本方針（案）と豊中市で作成した計画図のたたき台を参考に、2班に分かれて話し合っただき、各班の代表者に班の意見を発表していただきました。



【参加者の意見やアイデア】

カテゴリー	整備案についての代表的な意見
「みどり」に関する意見	サクラやウメの木があってきれいなため残したい
	木陰で休んだりできるようなシンボルツリーがあるとよいのではないか
	落葉樹があると季節を感じられて良いのではないかと
	木々や雑草の景観を良くしたい。
「施設」に関する意見	遊具は必要だが、最低限でよい
	遊具は派手な色を使わず落ち着いた色にしてほしい
	子どもたちがボール遊びできるようなスペースがほしい
	水飲み場や手洗い場がいくつかあると便利
「園路」に関する意見	歩道の幅員は広すぎないほうがよい
	歩行者と自転車が同じ道を利用するため危険
	園路は、ウッドチップ舗装などのあたたかみのあるものがよい
	周遊できる園路があれば学生の部活練習（ランニング）等に使えるのではないかと
	現状に満足しているため、今以上の園路が欲しいとは思わない
「安全」に関する意見	穴があいていたり、でこぼこな場所を平坦にしてほしい
	生い茂った木々や背の高い木によって見通しが悪く危険
	夜暗いため照明を整備してほしい
	北側入口を広げ、見通しを良くして、安全にしてほしい
「その他」意見	コンクリートで締め固めるなど人工的なものではなく、自然を活かした整備をしてほしい
	ドッグランは遠方から訪れる人が増える（駐車場が必要となる）ため不要
	生け垣が高く見通しが悪いため伐採してほしい。ただし、生け垣がないと騒音が大きくなる可能性があるため、遮音壁を設けるとよいのではないかと

【1 班のグループの意見】



【2 班のグループの意見】



ワークショップに関するお問い合わせ

事務局：豊中市 環境部 公園みどり推進課 TEL：06-6843-4131